



コミュニティ活動展を開催しました!

安心・安全で元気な地域づくりを目指して 柏崎市コミュニティ推進協議会だより 第16号

柏崎市コミュニティ推進協議会(通称「協議会」)とは... 柏崎市の31地区のコミュニティ協議会が参加し、各地区の地域づくりの中心的役割を担うコミュニティ職員が各コミュニティの抱えている課題の共有や研修などを通して地域の活性化に取り組むための組織です。

11月23日(土)から29日(金)までソフィアセンター2階展示ホールにおいて、コミュニティ活動展を開催しました。

本活動展は、4年に一度開催しており、今回で三度目の開催となります。市内31コミュニティ協議会が6つの地区(郷)ごとにテーマを決め、展示を行いました。

11月23日(土)、24日(日)には体験コーナーを設け、日頃コミュニティセンターで実施している活動(いんこ作り、つまみ細工、クラフトテープ)を体験していただきました。

7日間で約800人も多くの方からご来場いただき、生涯学習講座の作品や郷土料理のレシピ、地域の風習、活動風景などたくさんの方のコミュニティ活動を見ていただきました。



行列のできる講座・魅力的なチラシの作り方

12月26日(木)に柏崎市産業文化会館にて「行列のできる講座・魅力的なチラシの作り方」と題し、職員全体研修を開催しました。講師には東京都大田区のNPO法人男女共同参画おた理理事長坂田静香様をお招きし、企画や広報の手法について学びました。



研修では、手にとってもらえるチラシづくりのポイントや、集客に重要なタイトル選び、そして企画の重要性(対象者を絞る・ゴールの見える内容・担当者の熱意・努力)を学び、今後コミセンで開催する講座のより良い企画やチラシ作りにつながる研修となりました。

いつか来るおひとりさまの老後。楽り切る知恵と工夫。シニアライフをステキに彩る連続講座。14~16期

資料1 GENDER-EQUALITY SEMINAR 参加者募集のお知らせ。変わりゆく社会と男女。第1期

右チラシの講座は定員に全く届きませんでした、左チラシの講座は定員の5倍以上の申込みがあったそうです!



グループワークの様子

編集後記 4月から新しい年度が始まります。卒業や入学、就職など新たな生活が始まる方も多いのではないのでしょうか。コミュニティセンターでも次年度に向けて、様々な事業を計画しております。新年度に新しいことにチャレンジする際は、ぜひコミセン事業をご活用ください。



コミュニティの講座を紹介します!!

西山郷 (南部、石地、別山、中川、大田、二田)

別山コミセン



石地コミセン



南部コミセン



「植物染め教室」
 「ハンドメイド教室」と題して、毎年趣向を変えた教室を行っています。今年度は身近な植物を利用した染物を体験しました。
 染料には、コミセン周辺にある、フジ、ガズミ、サクラの枝や葉をはじめ、近年対応に苦勞しているセイタカアワダチソウの葉を採取して煮出し、無地のカフェマットやトートバッグを染めることで、自然な色の染色法を楽しく学びました。

「蕎麦打ち講習会」
 「年越し蕎麦を自分で打つ」ことを目指し、「西山そば打ち会」の加藤廣孫さんに講師をお願いして、4回の講習会を行いました。
 始めは、先生の言われた通りに手足を動かすことができず、苦戦していた皆さんですが、回を重ねる毎にメキメキ腕を上げ、おいしい蕎麦を打つことができました。講習会後は自分たちで打った蕎麦を味わい、「やっぱり打ち立ては美味しいよね」と、大満足でした。

「いがだんご作り講習会」
 刈り上げの祝い、十五夜、祭りのご馳走や田植えのとき、稲穂が豊かに実るよう祈って供されたご馳走、それが「いがだんご」です。赤飯を栗の「いが」に見立て、中にご飯を入れて特別な日にいたたく、そんな郷土料理を作る講習会を開催しました。
 赤飯用のもち米を蒸し、同時に上新粉を練り、あんこも丸めてだんごを作り、それに蒸し上がったもち米をつけ、もうひと蒸し！多い工程故、できあがりの喜びもひとしおでした。

二田コミセン



大田コミセン



中川コミセン



「親子で焼き菓子作り」
 昨年好評だった焼き菓子作り教室を今年も実施しました。メニューはアルドネージュ・ごろごろフルーツゼリー・オートンヌ(焼き菓子タルト)の三種類。講師は地域の洋菓子店のパティエ廣川さん。本格的なお菓子作りで普段着きのない子供たちも真剣な眼差しを向けて話を聞いていました。
 コミセン内も甘い香りで一杯になりました。

「茶道体験教」
 和室に茶釜、掛け軸(掛物)などを配置し茶室に見立て、宗徧流、押見宗友師範の下茶道の体験教室を行いました。
 茶道の根底には禅の文化があり、茶席の掛物には禅語が好まれるとのこと。さて、本日の「茶禅一味」の意味ですが、茶道は茶味と禅味が一体のものであることを悟ることであり、人間形成においては、茶の湯と禅宗に差異はないということだそうです。みなさんわかりますか？

「つまみ細工教室」
 3年ほど前から「つまみ細工教室」を実施しています。メンバー(8~10人)全員で作成した、つるし飾り、個々で作った羽子板、アレンジして置物など作りました。今年はクリスマスツリーを作りました。剣つまみという花びらを50個以上一気に作り、ツリーの形に組み合わせさせていきます。同じ大きさに揃えるのに苦勞しました。細かい作業ですが、次の作品に意欲を燃やします。

楽しい講座が他にもたくさんあります。ぜひ参加してみませんか。

第16回

元気なコミセンにお邪魔します



上条コミュニティセンター
 (南部郷)
 上条地区コミュニティ振興協議会
 センター長 遠藤 明美
 えんどう はるみ



上条コミュニティセンター

★コミュニティセンターの紹介

上条コミュニティセンターは、市の南部に位置し、昭和59年4月に上条小学校の跡地に開設されました。周囲は緑豊かな田園が広がっています。
 『互いに助け合い高め合い笑顔あふれる元気な「住んでいて良かった」と言える地域づくりを目指す』を目標として地元の方々が積極的に参加できる事業に取り組んでいます。

★地域の紹介

上条地区は、鵜川が中央に流れ六つの集落、二百八十世帯が生活しています。若い世代が進学や就職を機に地域を離れる現状があり、高齢化が進んでいます。また、上条城址、県指定有形文化財の千手観音が本尊の鷲尾山不動院等の史跡もあります。



宮之窪桜の大木

★コミセン活動の紹介

6月に町内対抗運動会、8月に上条夏の宵祭り、9月に敬老会、10月にコミセン祭り(えがおフェスタ・風土市)を実施しています。また、3つの専門部を設け、学習部(生涯学習の推進、歴史、文化の継承) 元氣部(各種の健康、



上条夏の宵祭り



町内対抗大運動会



ウォーキング



そば打ち教室



鷲尾山不動院の清掃

スポーツの推進) ふれあい部(地域のふれあい、福祉活動の推進)で地域のニーズに応える講座やイベント等を実施しています。さらに、サークル活動では、地域以外の人達を含めて誰でも気軽に参加できて、住民同士のコミュニケーションに役立てるような活動に取り組んでいます。